授業科目 車いす・シーティング

【担当教員名】	対象学年	3	対象学科	義肢	
東江 由起夫、前田 雄	開講時期	後期	必修選択	必修	
木石 田尼八、町田 岬	単位数	1	時間数	15	
【ディプロマポリシーとの関連性】					

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
0	0	0	0	

【概要・一般目標:GIO】

車いす・シーティングの製作適合に必要な基本的な知識を身につけるために、対象者の疾患、機能、評価方法等について学ぶ。

【学習目標・行動目標:SBO】

- 1. 本科目の全体的な概要と評価内容、評価方法を説明できる。
- 2. 車いす/シーティングの歴史および関連団体について理解している。
- 3. 車いす/シーティングの分類、構成要素、機能について説明できる。
- 4. 車いす/シーティングを対象とする疾患について理解している。
- 5. 車いす/シーティングの製作に必要な座位や姿勢の評価ができる。
- 6. 車いす/シーティングの採寸・採型から完成までの行程を理解している。
- 7. 車いす/シーティングの適合の手順、評価内容にいて実践できる。
- 8. 車いす/シーティングに関連して車椅子の調整方法について説明できる。

回数	授業計画・学習の主題	SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ガイダンス		説明
2	車いす・シーティング概論	2, 3	講義
3	健常者の姿勢、基本姿勢	5	講義
4	車いす・シーティングの対象疾患	5	講義
5	姿勢の評価方法(評価機器の使用方法) 1	3	講義
6	姿勢の評価方法(評価機器の使用方法) 2	4	講義
7	車いす・シーティングの設計	3, 7, 8	講義
8	車いす・シーティングの適合/まとめ	1 ~ 8	講義

ı	【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
	教科書 (必ず購入する書籍)	小児から高齢者までの姿勢保持 工学的 視点を臨床に活かす 第2版	編集 日本リハビリテーション工学協会、SIG姿勢保持	医学書院	2007・4,700 円+税
	参考書	からだにやさしい車いす 車椅子のすす め 車椅子ハンドブック	著 Bengt Engstron、訳 高 橋正樹、中村勝代 他	三輪書店	1997・2,718円+税
		車いすとシーティング - その理論と実 践 -	編集 車いす姿勢保持協会	はる書房	2011・5,000 円+税
ĺ	その他の資料				

【評価方法】

最終筆記試験試験 70%, 小テスト 20%, セミナー 10% とする.

※原則、授業の1/3を欠席した者は、科目評価資格を失うものとする。また欠席1回につき-5点、遅刻1回につき-2点、遅刻2回で-5点を、最終評価から減点する。

【履修上の留意点】

本科目「車いす・シーティング (講義)」は「車いす・シーティング (実習)」とあわせて行われるため、両科目の相互理解が重要である.